

高村兼平 たかむら かねへい 經濟史學者。明治二十八年八月一日東京生れ、平成元年五月十一日歿（一九五一年八月九日）。昭和四年慶應義塾大學經濟學部卒。同大教授。社會經濟史學會監事。

著書 『日本における經濟史學の發達』（小松芳喬共著・人文科學委員會編、昭和二十四年一月）、『人文科學研究叢書』（『經濟史隨想』（昭和二十六年十一月十日稿書房）、『五年のあともここ』（昭和四十年十一月一日慶應通信株式會社）、『教育への提言』（コペルニクス的転換と』（昭和五十六年七月十五日コンパニオン出版）等。

